

地方創生に資する  
魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議 第1回

# 公立大学協会資料

2020年9月2日

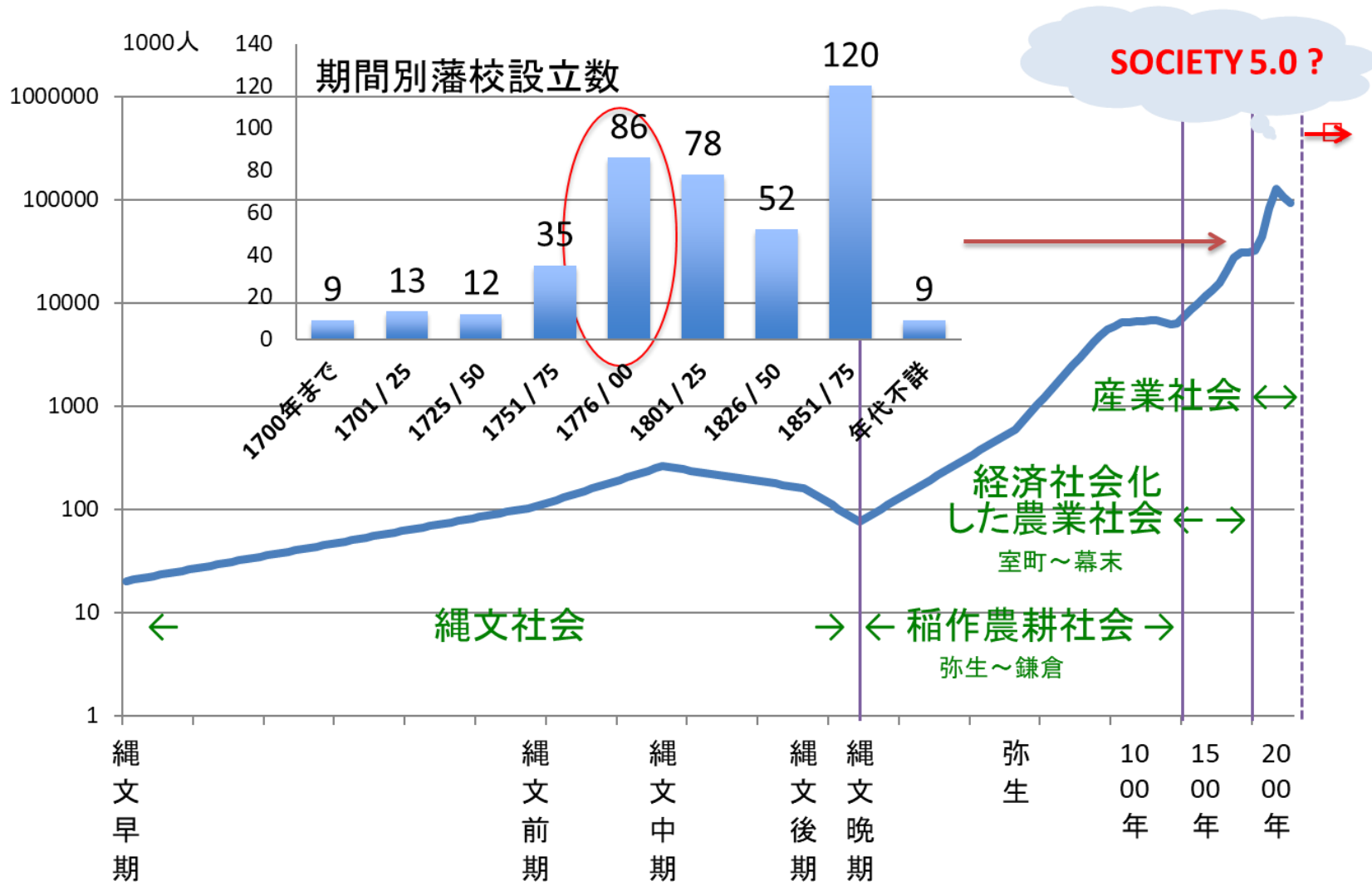
中央合同庁舎

鬼頭 宏(静岡県立大学)

<kitou-h@u-shizuoka-ken.ac.jp>

# 1 人口減退期は文明システムの転換期

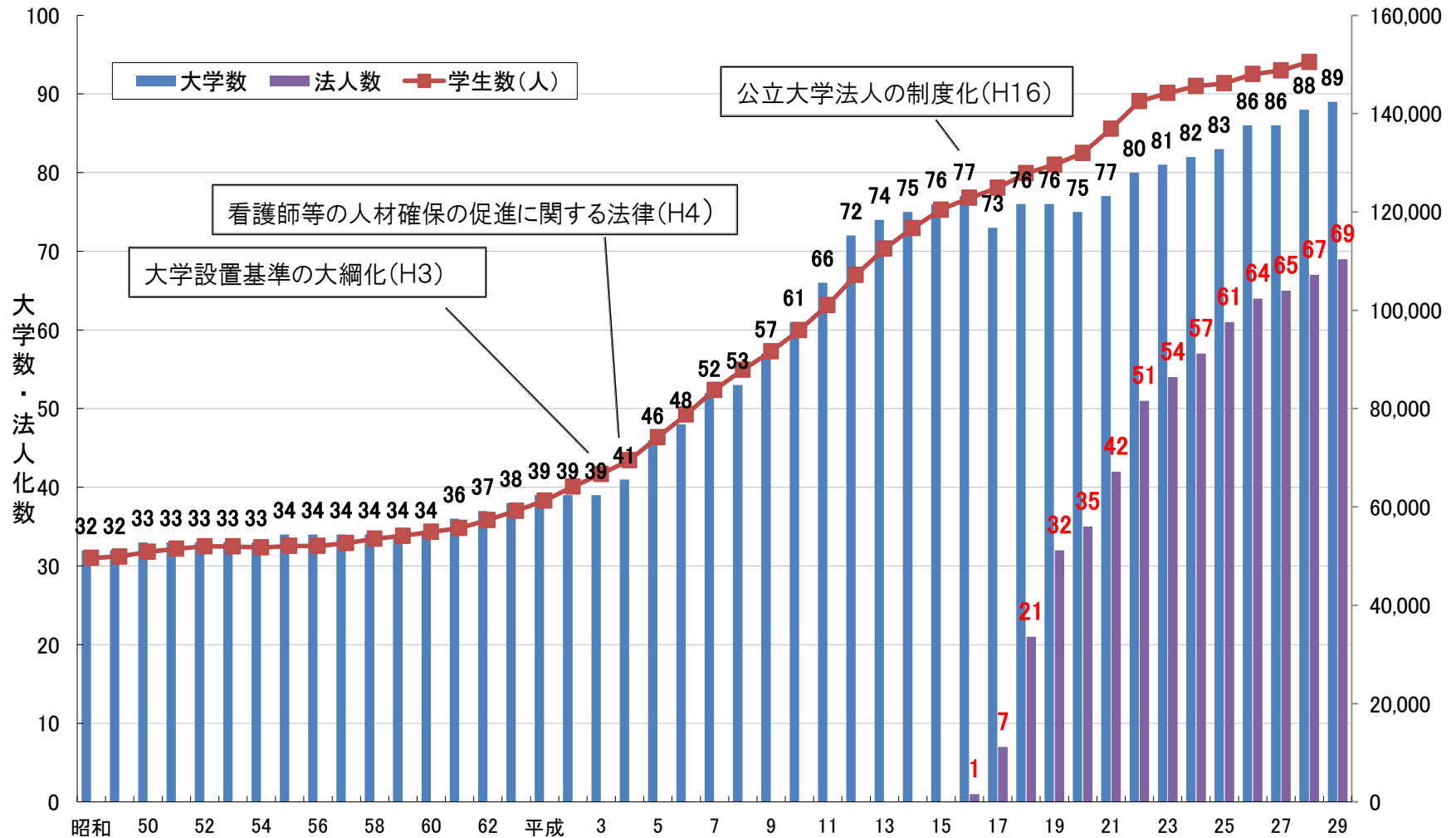
## —地方における人材育成と地域の発展の重要性—



資料: 鬼頭『人口から読む日本の歴史』講談社(2000)

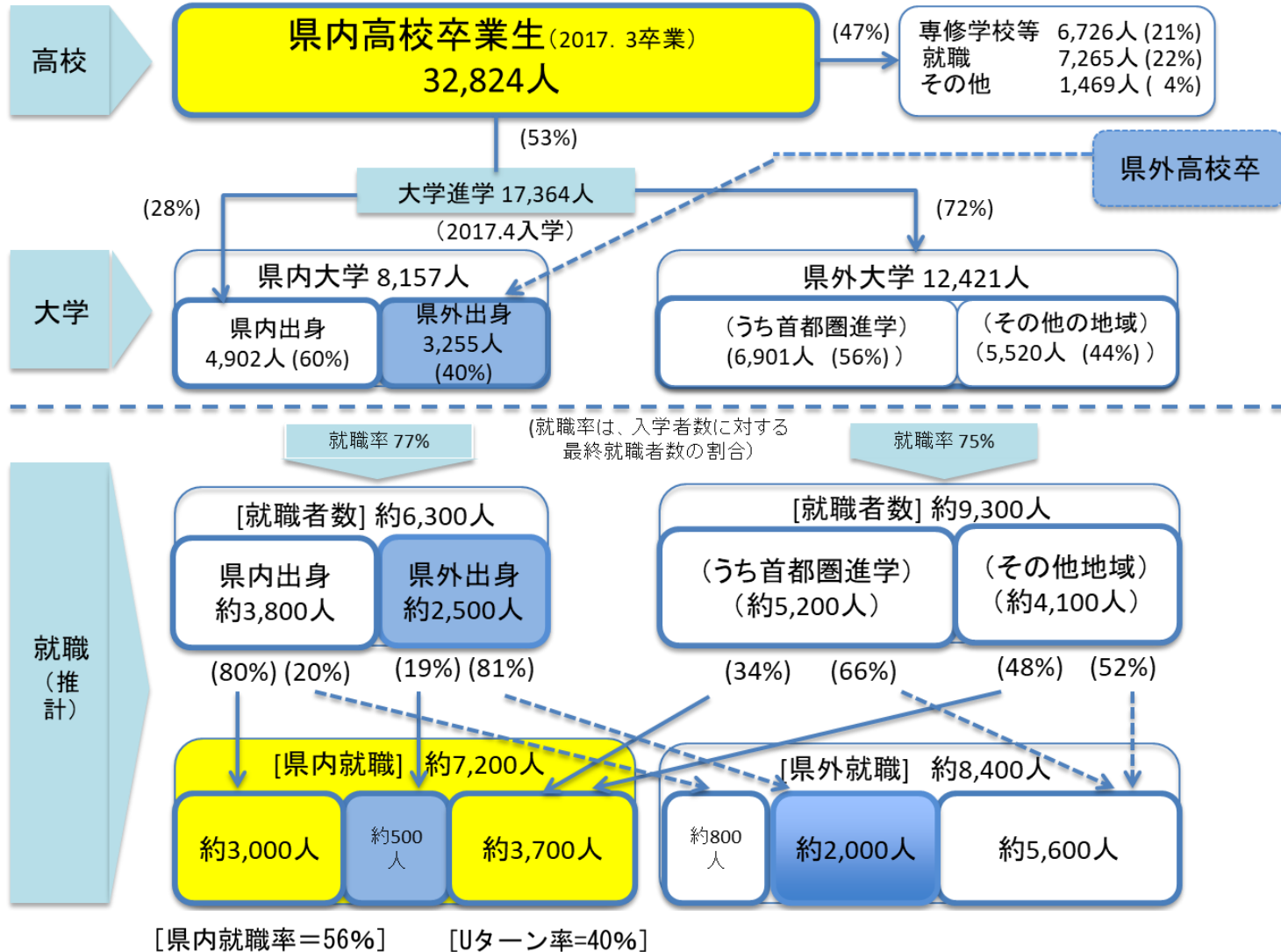
# 2 公立大学設置数の推移

## —平成期に大きく増加した—



資料:大学数:全国大学一覧、学生数:学校基本調査 (短期大学分は含まない)  
 参考:令和2年度:94大学, 158,459人

# 3 静岡県の高卒生進路と 県内大学生の就職状況(2017年)

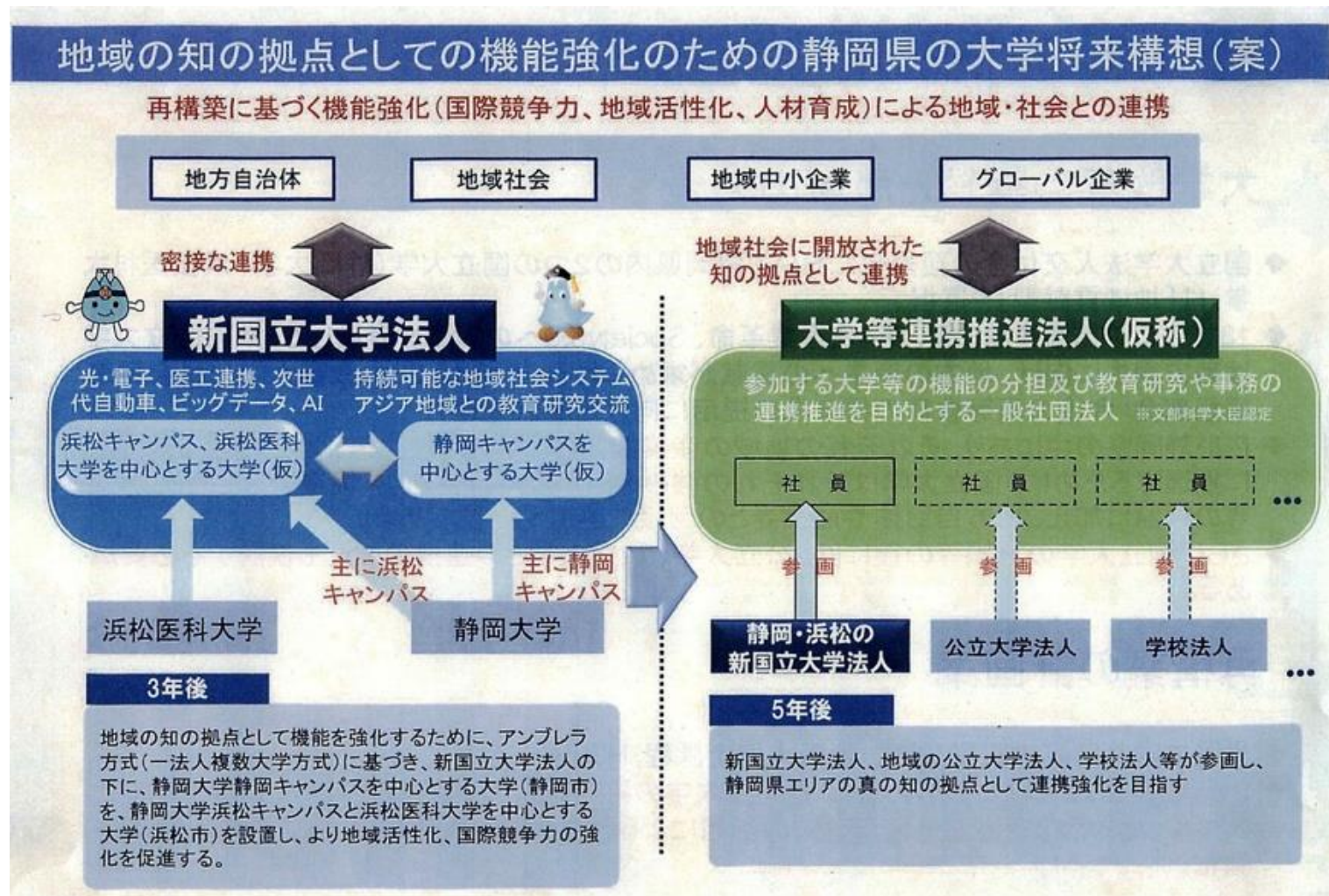


出所: 静岡経済研究所『SERI Monthly』December, 2017, No.632 (図1をもとに作成)。

# 4 地域内の大学および産学官民連携

## — 静岡県内の大学連携将来構想(2つの提案) —

### (1) 静岡大学の提案(2018年6月28日記者発表)



## (2)「プラットフォーム ふじのくに地域・大学コンソーシアム」

- ・私立大学等改革総合支援事業 タイプ5「プラットフォーム形成」の申請  
(平成30年度)
- ・参画メンバー:
  - ふじのくに地域・大学コンソーシアムの全正会員  
(21高等教育機関、22自治体、県教育委員会、県行政書士会)
  - +
  - 経済団体  
(静岡県経営者協会・静岡県商工会議所連合会・静岡県商工会連合会・  
静岡県中小企業団体中央会)  
(包括連携協定締結 平成30年8月)

